

日本漢方協会通信

2020年11月

薬草園青空研修会が開催されました

～ 2020年10月4日(日) 於 東京都薬用植物園(小平市) ～

青空研修会は当初5月の予定から大幅な延期となりましたが、感染防止対策、内容の簡素化、時間の短縮等の対策の上、10月の開催が実現。小グループによる、各グループ分散型の屋外観察会のみを実施し、受講者68名、総勢83名の出席にて盛会となりました。



講師による直前現地確認

講師はフェイスシールドを着用し、グループも小規模に分割しました。

受講生受付

薬事資料館前の屋外にて、密を避けて受付しました。



製薬原料植物区

コルヒクム (イヌサフラン) は痛風の鎮痛消炎に用いるが、有毒植物であり専門の処方が必要。



漢方薬原料植物区

ハッカ、ウイキョウ、オミナエシ (ハイショウコン) 等の観察



染料香料植物区

ルー、ローズマリー等いわゆるハーブの観察もできます。

メハジキ (ヤクモソウ) ▶
コガネバナ (オウゴン)
いずれも多くの薬方に
配剤される生薬です。



有用樹木区他

キハダ (オウバク)、オオツラフジ (ポウイ) 他、木本性の薬用植物が集められている区画です。



民間薬原料植物区

▲ エビスグサ (ケツメイシ) の観察

◀ ゲンノショウコ他の観察